

Katoグリーンウッド基金

従業員が自主的に行うクリーン活動(事業所周辺の清掃活動)に対して、参加人数に応じて会社から賛助金が拠出されることで「Katoグリーンウッド基金」を運営しています。運営の目的は、従業員有志の社会貢献活動により会社から支援された資金を幅広く社会貢献に還元することです。2006年度から開始しており、年に一度、環境保護団体や社会福祉団体等へ寄付をしています。



2024年度寄付先

“食”に関わる団体へ寄付しています。

- 国連WFP協会
- セカンドハーベスト・ジャパン
- セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- フードバンク関西

“ジャムギフト”を寄贈しています。

過去に寄付を行った事業所周辺の社会福祉法人等へクリスマスプレゼントとして、当社ブランド商品の「手造りジャムセット」を寄贈しています。

読書手帳

子どもたちが本に触れ合う機会を増やし、読書を通じて豊かな時間を持たせたいと、2020年より西宮市立の小学校(全41校)に通われている小学生に、地元西宮市の教育委員会と当社が協力し、企画・作成した読書の記録を付けるための「みやっこ読書手帳」をプレゼントしています。



兵庫県赤十字有功章 表彰

当社の「復興支援商品」の取組みにおいて、日本赤十字社に多額の活動資金を寄付したことを認めていただき、表彰されました。

2022年から「カンピー 780gジャム(シリーズ5品)」の売上の一部を、災害時の医療救護や被災者支援活動等の活動資金として、日本赤十字社の活動支援を通じて寄付しています。

今後も被災地の復興を願った「復興支援商品」及び社会貢献活動の取組みを続けていきます。



能登半島地震復興支援

2024年1月1日に能登地方を震源として発生した大規模な地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、現地では支援活動に尽力されている方々に敬意を表し、感謝申し上げます。

当社グループでは、「豊かな食生活を提供して人々の幸せを実現すること」というミッション(社会的使命)に基づき、「今回の事態を他人事とせず、微力でも今私たちにできることを行いたい」という想いから、被災地の支援にお役にいただくために、公益財団法人神戸新聞厚生事業団を通じて義援金6,092,500円を寄付させていただきました。

また、全従業員によるボウリング大会を実施し、従業員の親睦を深めるためだけでなく、チャリティイベントとして開催しました。本大会では従業員が倒したピンの総数×1円の計276,597円を義援金として神戸新聞厚生事業団へ寄付させていただきました。

被災地の一刻も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

子育て支援メッセ

2024年3月に西宮市で開催された、兵庫県・ひょうご子育てコミュニティ主催の「兵庫県少子対策ネットワーク構築事業・地域交流会」の参加者に当社ブランド商品の提供をさせていただきました。当イベントは、地域の子育て支援に大きな役割を果たしているNPO法人、行政、企業、大学等の各団体が継続して情報を共有し、協働して子育て支援を行う仕組みをつくり、社会全体での子育て支援の取組みを一層進めることを目的として開催されています。

また、「子どもの食と防災」をテーマに開催されたブースにて当社ブランド商品を使った乳幼児食の実演コーナーが開催されました。

今後も、西宮市の皆様との関わりを大切にしていきます。



子どもの食 応援ボックス

子ども支援の国際NGO「セーブ・ザ・チルドレン」は、経済的に困難な状況にあるご家庭に支援物資をお届けする活動を行っています。当社も活動の趣旨に賛同し、2024年7月と12月にお届けされた「夏休み 子どもの食 応援ボックス」と「冬休み 子どもの食 応援ボックス」に当社ブランド商品も梱包していただきました。



国連WFP協会

評議員

当社は、国連WFP協会の活動に賛同し、2007年より評議員として支援しています。

ウォーク・ザ・ワールドへ協賛

2024年5月に大阪の万博記念公園で開催された「WFPウォーク・ザ・ワールド 2024 大阪」に協賛しました。本イベントは、途上国の子どもたちの飢餓をなくすことを目的として2005年にスタートしたチャリティーウォークです。

また、同年6月に開催された「WFPウォーク・ザ・ワールド2024 名古屋」においても、名古屋等に支店を置く中部支社から協賛をさせていただきました。

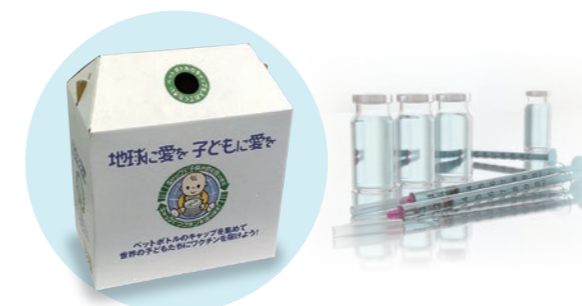


回収活動

エコキャップ

ペットボトルのキャップの売却益で発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る「エコキャップ運動」を推進しています。

2013年度より全社にて回収をスタートし、2024年9月末までの累計回収個数は1,951,928個となっており、約2,352人分*のワクチンの供給につながっています。



*ワクチン1本あたり、キャップ830個で計算しています。

テープの巻心

ニチバン(株)主催の「巻心 ECOプロジェクト」に参加し、使い終わったテープの芯を集め、再資源化しています。廃棄物やCO₂を削減するとともに、その売却益をマンゴーの植樹に活用しています。



ベルマーク

2015年よりベルマーク運動に参加し、集めたベルマークは、西宮市立用海小学校に寄贈しています。

